



夜通しで

ゴスプレギャルと

疲れたサブリマジンが

密着いちごラブH
する話。

【前作のあらすじ】

うだつが上がらない
サラリーマンの主人公は
孤独な上、つまらなく代り映え
のない日常に嫌気が差していた。



ある日、「沙希」がマンションの玄関に
座り込んでいる姿を見かける。

「今晚、泊めてくれない？」

沙希のその一言から、主人公と沙希の同棲が始まった。



泊める代わりにと、軽い様子で
主人公と肉体関係をもつ沙希。

始めはすぐに
何処かにいくと思っていた彼女も、
主人公の部屋に住みつくようになる。

共に過ごすうちに、
だんだんと主人公というところが
居場所だと感じるようになった沙希。

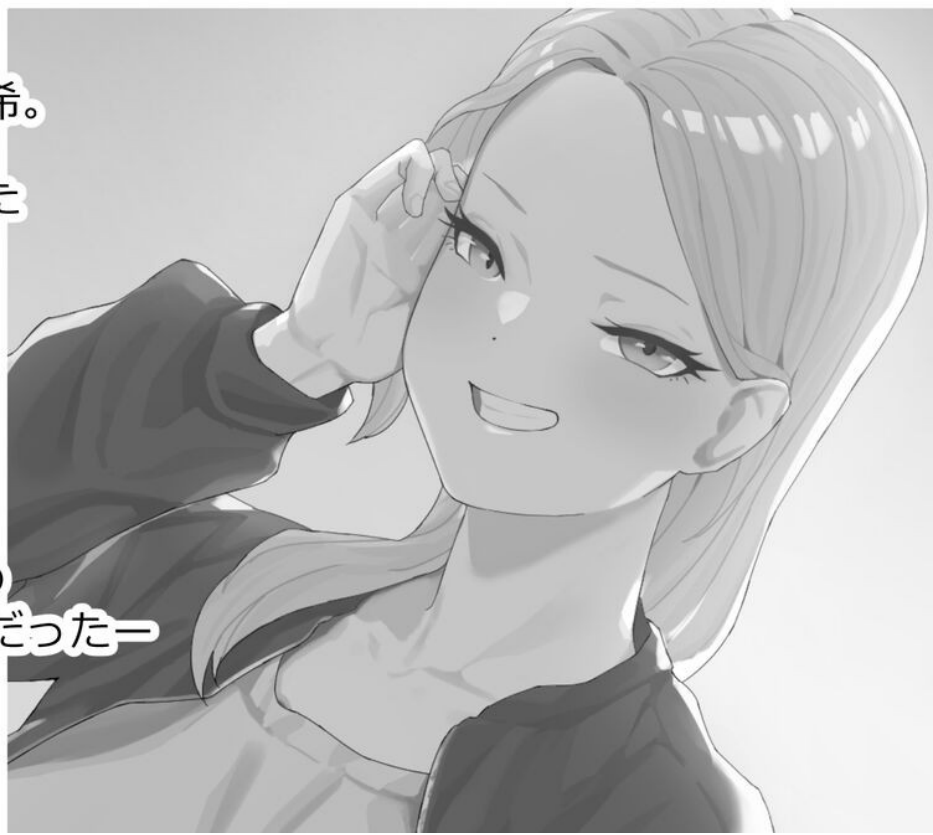


同棲してしばらく、
実家に帰ることになった沙希。

すっかり彼女に惚れていた
主人公は二人の関係が
終わるかと落胆する。

しかし沙希には
そんなつもりはなくー

同棲が終わろうと、二人の
関係はこれからも続くのだったー



登場人物

■ 実乃道 沙希



住まいを点々と変える不安定な生活から一変し、現在はおじさんと同棲して暮らしている。

外見以外にも自信を持ち始め、性格も明るくなった。

お酒を飲めるようになったが、酔うと元の気弱な部分がでる。

気が強くしっかりしているように見えるためおじさんからは勘違いされているが、本人はおじさん愛が強いが故に、自分とおじさんが釣り合っていないと感じている。



■ 小野 高芳（おじさん）

沙希との年齢差からくる体力の衰えを感じるのが嫌で、ジムに通ったらハマってしまった。



いったんは実家に
戻った沙希だったが



沙希が仕事を
始めたことをきっかけに
また一緒に住み始めた

忙しかった
生活も落ち着き

いまではすっかり



彼女が隣にいる日常が
当たり前になっていた。

沙希は…
相変わらず
マイペースで



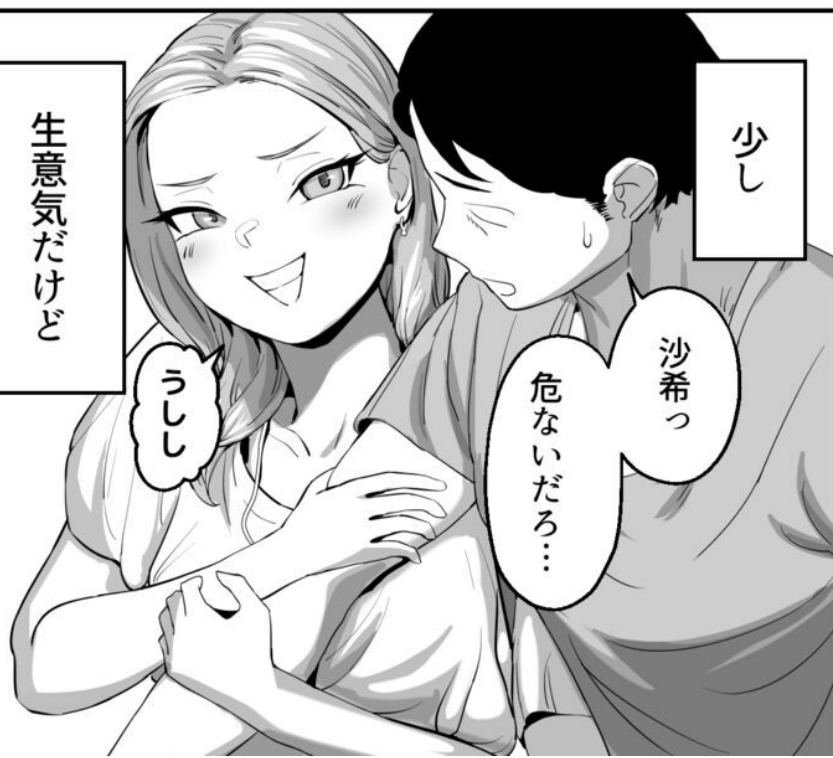
少し

沙希っ

危ないだろ…

うしし

生意気だけど



最近は…

大人になった
…というか

以前は少し…
冷たい印象だったが…

今じゃそれが
嘘だったかのように

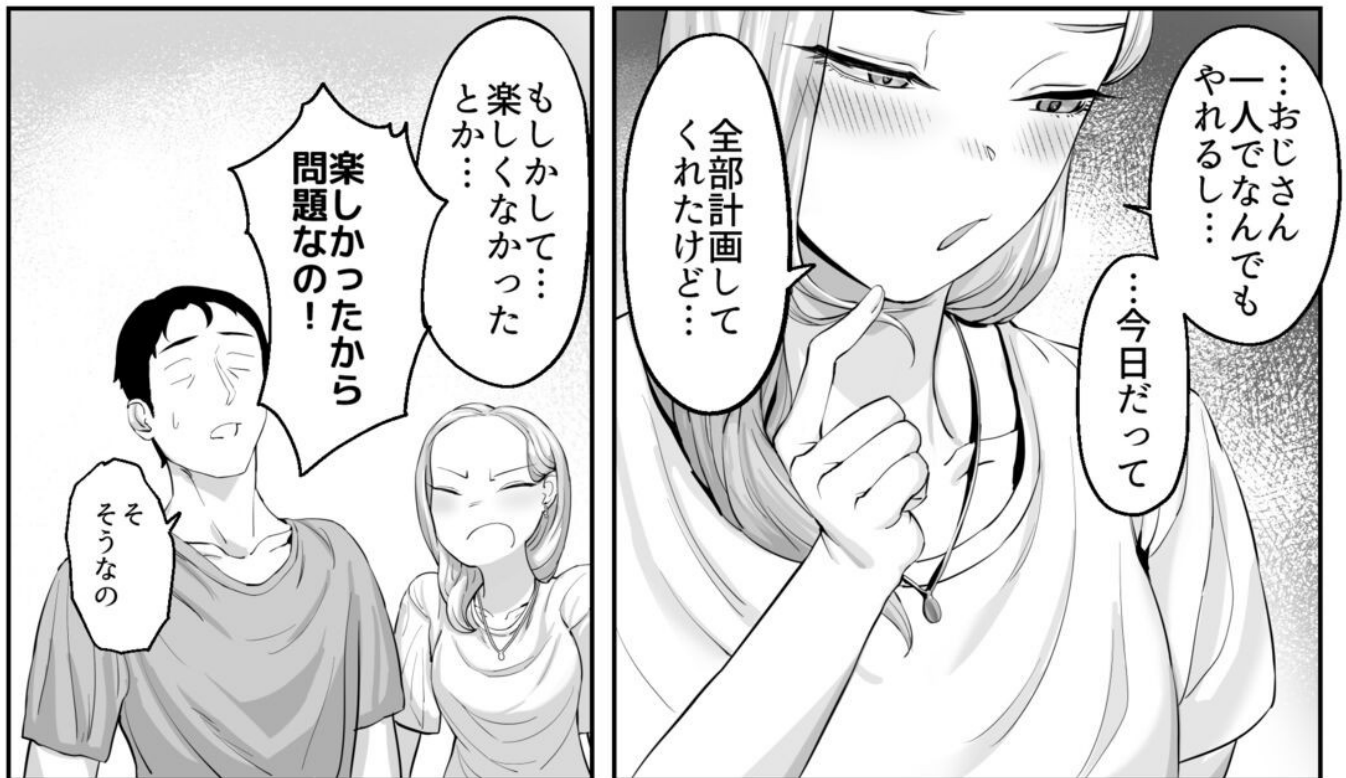
余裕のような
ものが感じられる

…気がする

「大人になった」
といえば…















さっきの事で
その…

ばあーかつ

ふん
るん

うだうだ
うだうだ…

自意識過剰
なんだよ

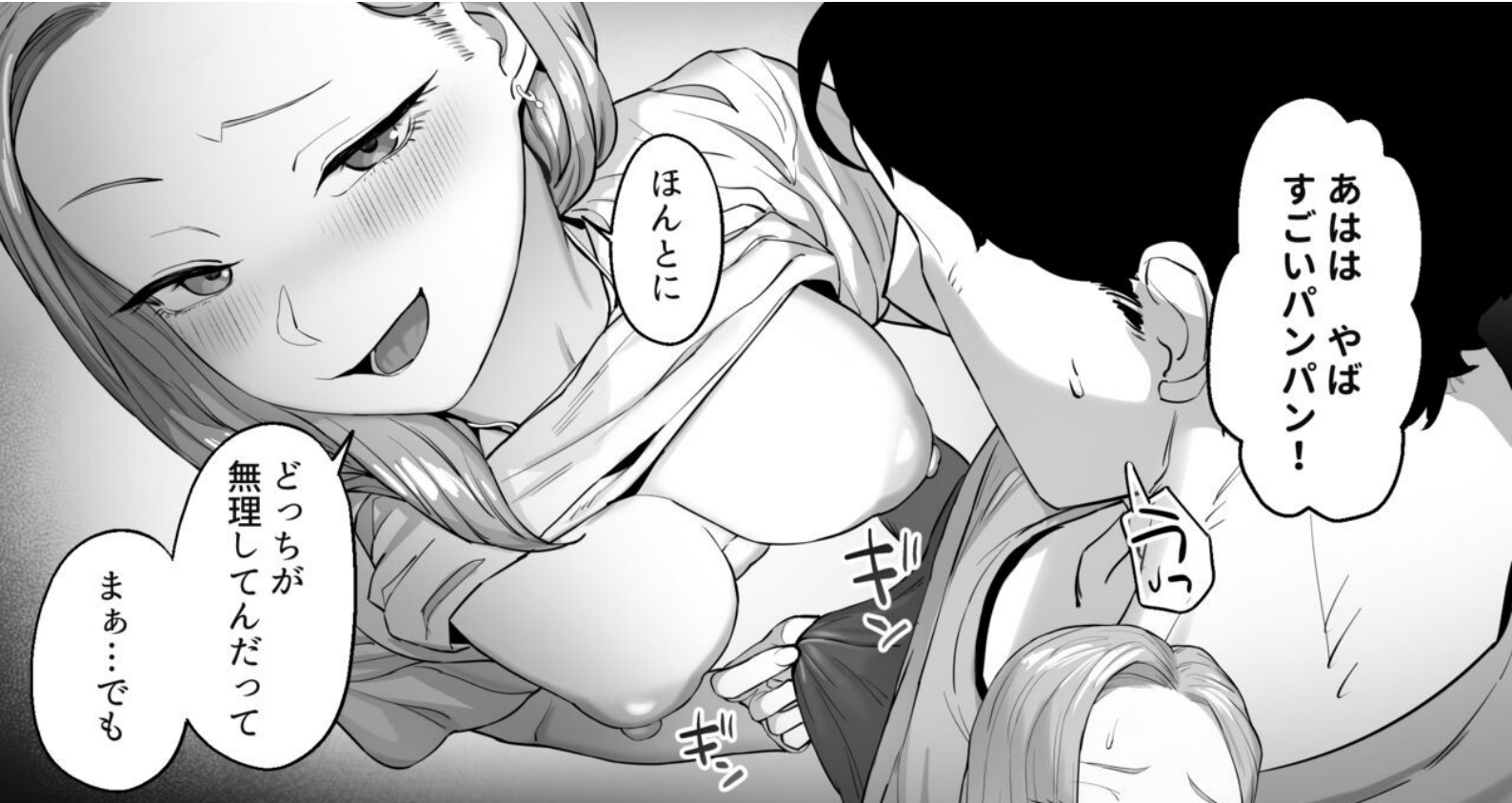
…てゆーか

おじさんの…すっごい
苦しそうだけど？

むきゅっ

だいじょぶ？

…っ!?

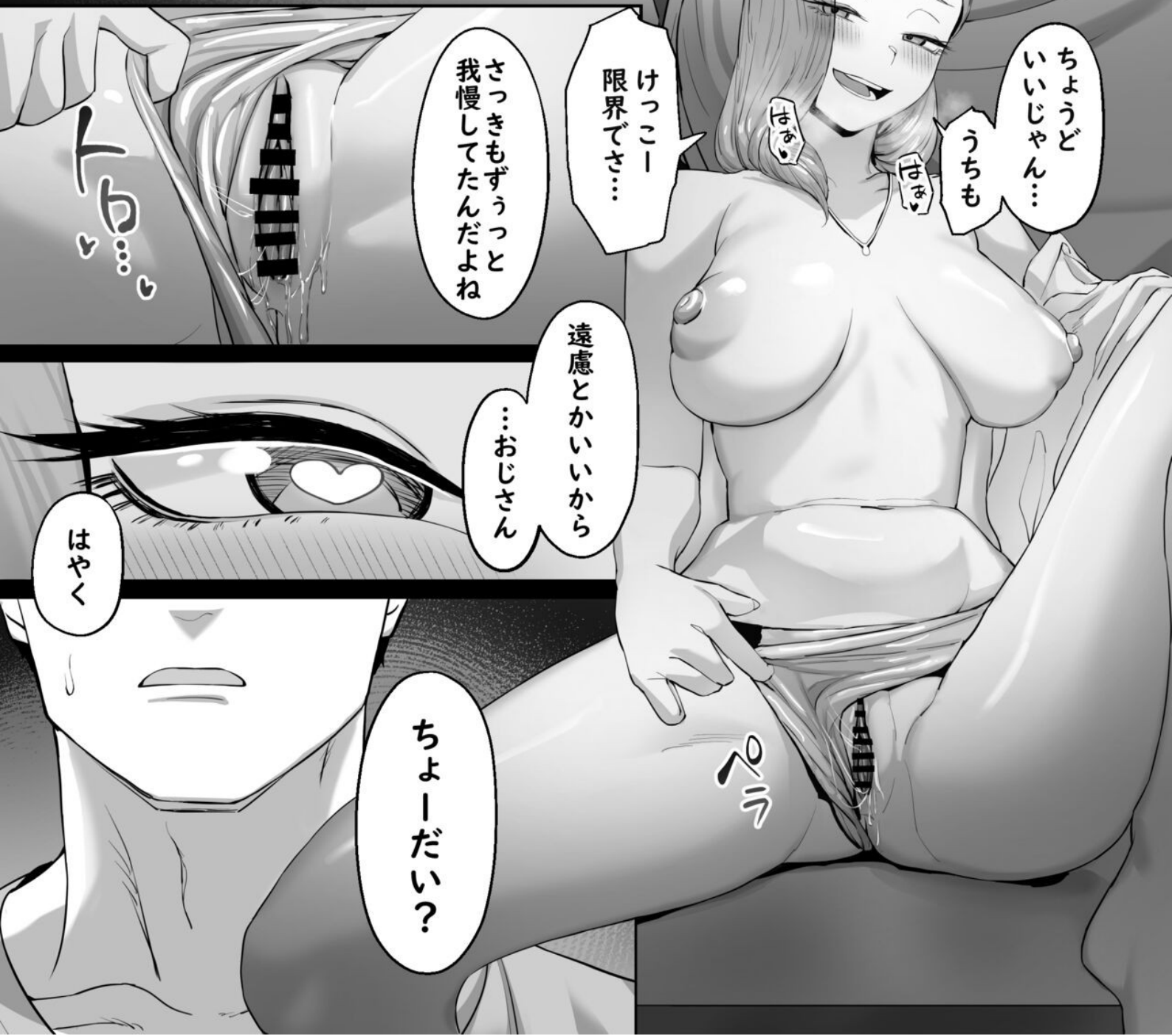


あはは やば
すごいパンパン!

ほんとに

どっちが
無理してんだって

まあ...でも



ちょうど
いいじゃん...

うちも

けっこー
限界でさ...

さっきもずうっと
我慢してたんだよね

遠慮とかいいから

...おじさん

ちよーだい?

トロ...

はやく





ほちゅっ

ほちゅっ

おりさんっ

もっとおっつ

ぶるる

ぬちゅっ

すちゅっ

1P
チュッ

ほちゅっ

っ…沙希のっ
くらいつくっ

じゅっ
あ
ちゅ
んす

きゅっ
きゅっ

ちゅー

きゅっ
きゅっ
きゅっ

ブリチュッ



あーっ
おくっ
当たるっ

まじっ
きもちいっ

さきのなかっ

きもちよすぎっ...

すぐに...っ
イってしまい
そうだった

まだっ
あーっ

もっと
はあ
がんばって♡

だめっ♡

ほっ
あーっ







ああ

あ

あ

さき

あ

あ

ん

は

あ

は

ぬ

さき
もうさき

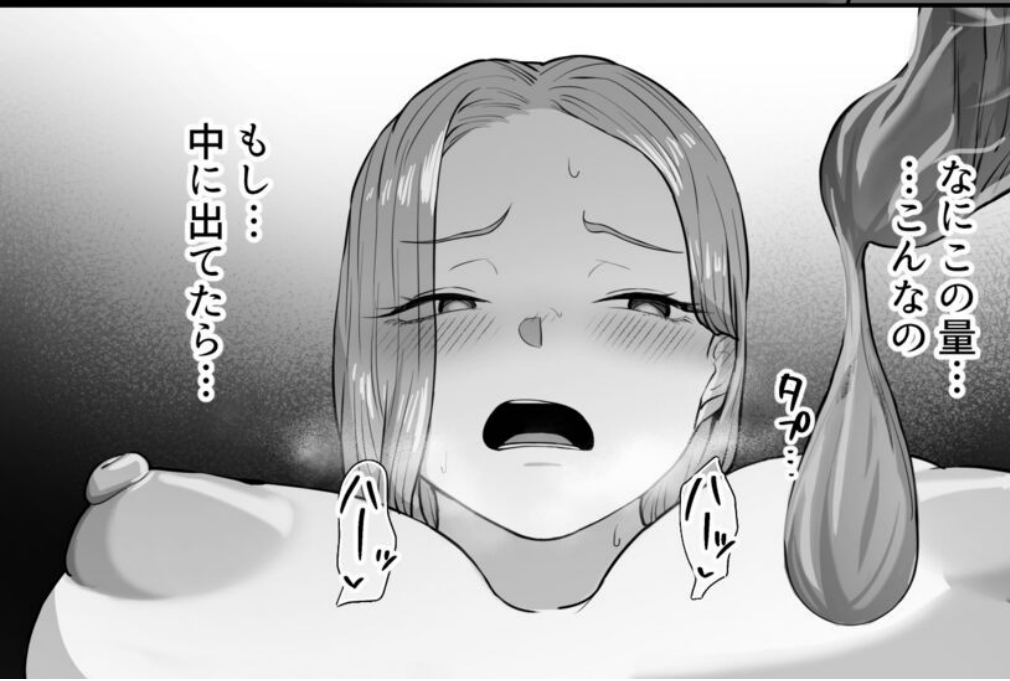
あ

あ

は

は

さ









忘れてた！

さきさき？



な
なんだ？

なにか
あったのかな…

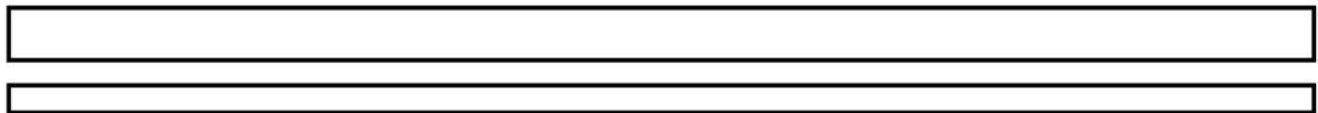
…あ



合図するから

…え？

それまでまってて



…おおっ



もういいよー

何なんだ
いったい…

ねこれ
…どうかな？



コスプレできる
みたいだから

…どうかな？

じゃあ…
じゃーん

頼んで
みたんだけど…

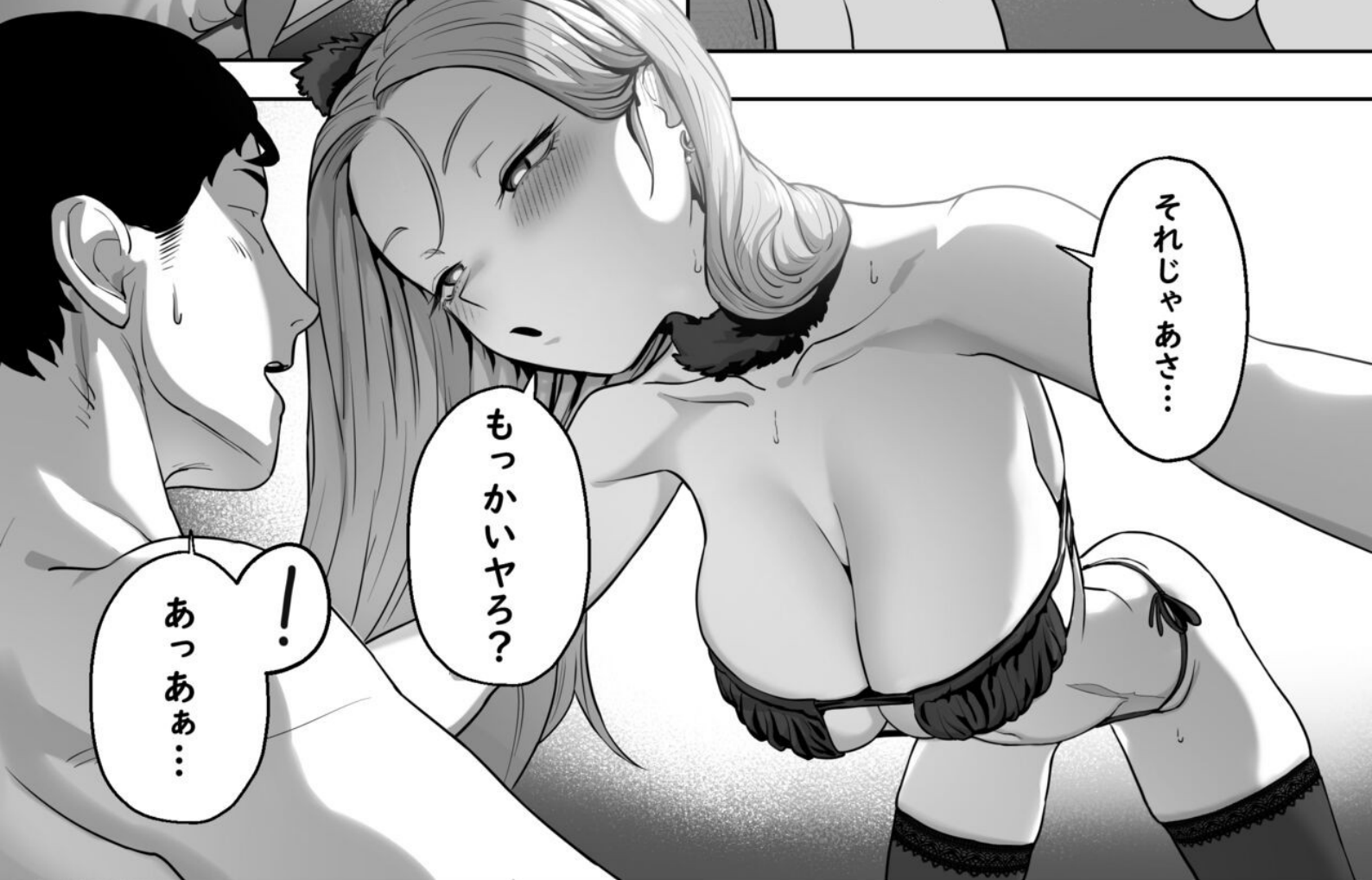
すごいっ
かわいっ

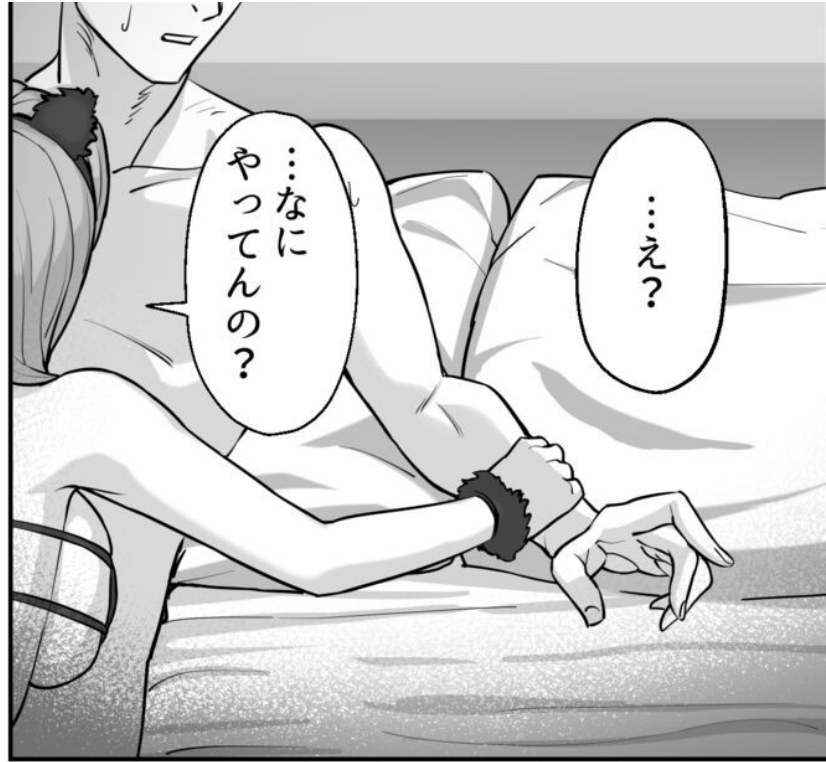
じゃあ…
おじさん？

おおう…

でしょ

えへへ







こんなにパンパンにしちやって…

今にも爆発しそう

これさ



ここにびゅーって出したら

びゅーびゅー

びゅー

やつやわらか…



めっちゃ気持ちいいと思うんだけど…

…だめだ

そっ…それはっ



だから？

はぁ

はぁ

…え

むくくく



あゝ
はいつたあ♡

ん
さきっぽお

ぬぽぽ...

だめ...だ...



とめない♡
まず...い

ねえ
おじさん
このままじゃ
まずいよー？

ちゅ



あゝ

こんなの...っ

しかしこれっは... トチ...

ダメに決まってるっ

ぐおおお

フッ
みち
みち
みち

どんどんっ入って
行っちゃうけどっ

はあゝ
ねえ...って
いいの？

はー

はー



あゝあ

—抗え…ないだろ…

入っちゃったあ♡

おじさんの
なんかっ
いつもより
おつき…

はー♡
はー♡
はー♡
はー♡

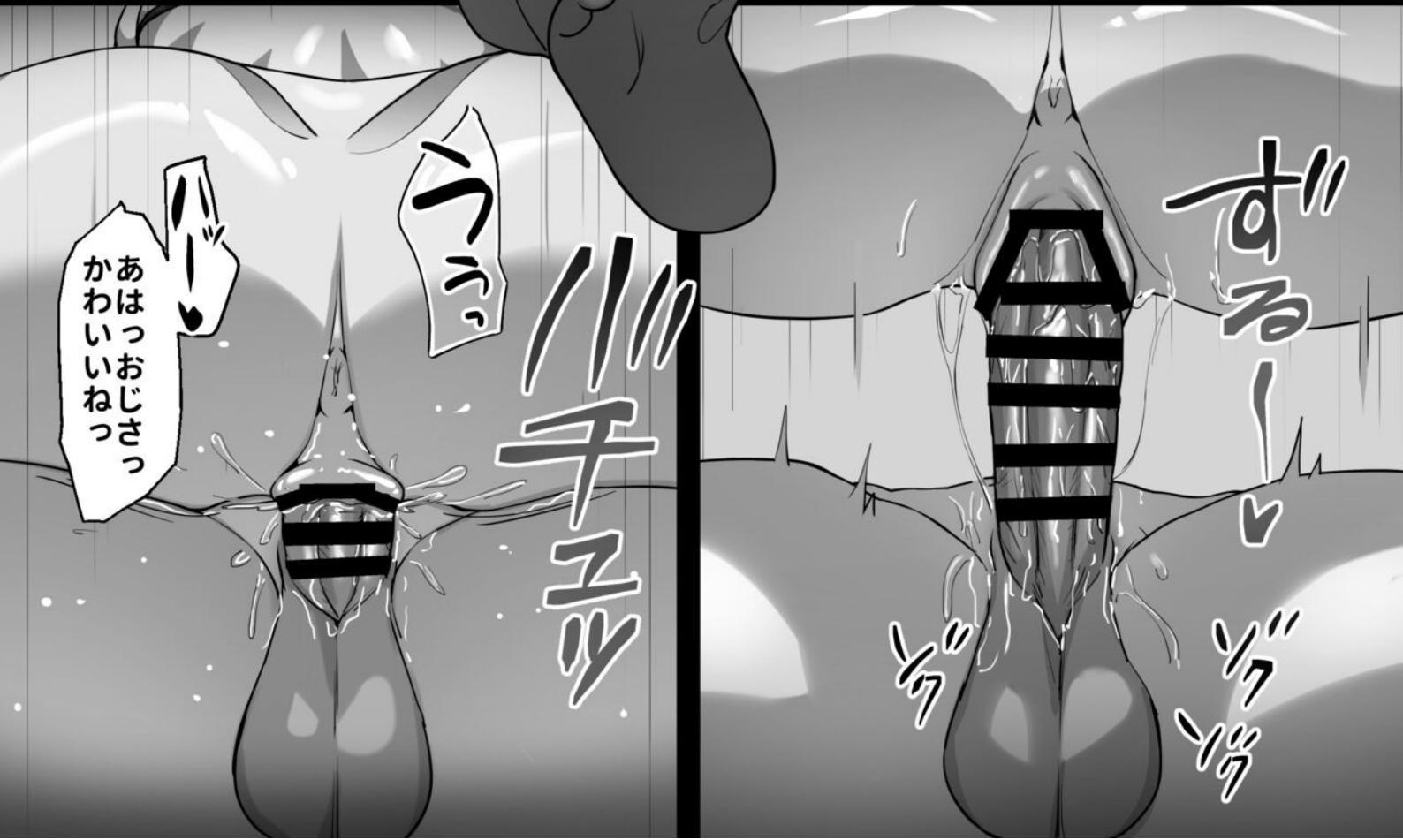
はま♡
はま♡
はま♡
はま♡

ひん♡

めっちゃ震えっ感じっ
あっあは…えっぐ…

ぬり♡
ぬり♡
ぬり♡
ぬり♡

ぬり♡
ぬり♡
ぬり♡
ぬり♡









ううう奥ううう

なかつ
おじひゃんの

ガチガチでっ
熱っいい

んんんんんん

あああ

ブチュッ

ブチュッ

あああ

ブチュッ
ブス

くっ
沙希...っ
すっ

っ!!
いいよ

うちもっ
いきそっ...

っ

ぬちゅっ

くっ

だしてっ
おじさんのっ

っ

あああ

あああ

ぜんぶっぜんぶっ
感じちやっ

ううう

これっ
えぐっすぎっ

ブチュッ

ブチュッ

ブチュッ

ちようだいっ
っ







悪い子だね
沙希は

こんな格好して
誘惑するなんて



そんなに中に
欲しかったのか？

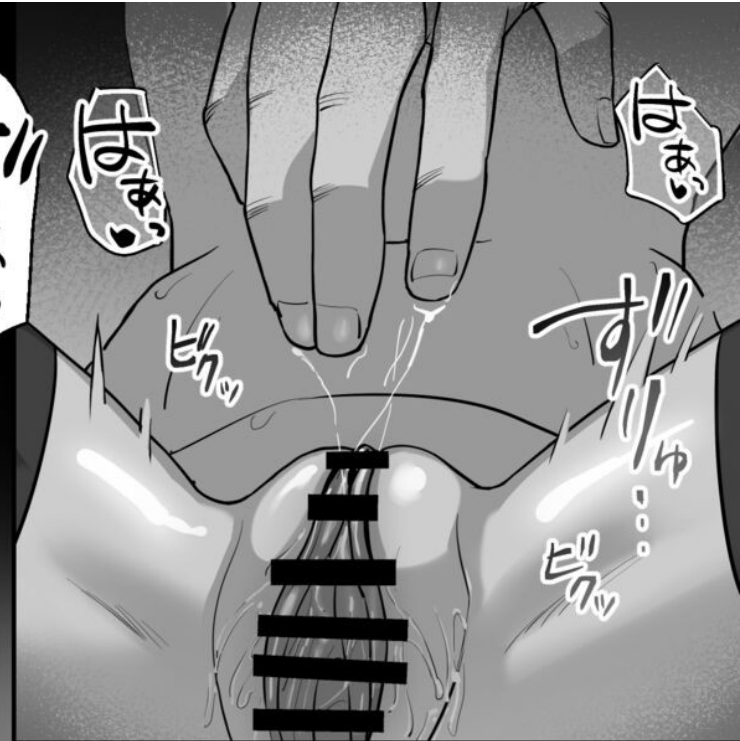
ちよつと
いじつただけで

こんなに
溢れてくるよ



弱いところっ
覚えられて…っ

くう…っ







いまままでがまんっ

出したかったに
決まってるだろ

ごっ
ごめんなさいっ

こうなったらっ
お望み通りっ

だすぞっ

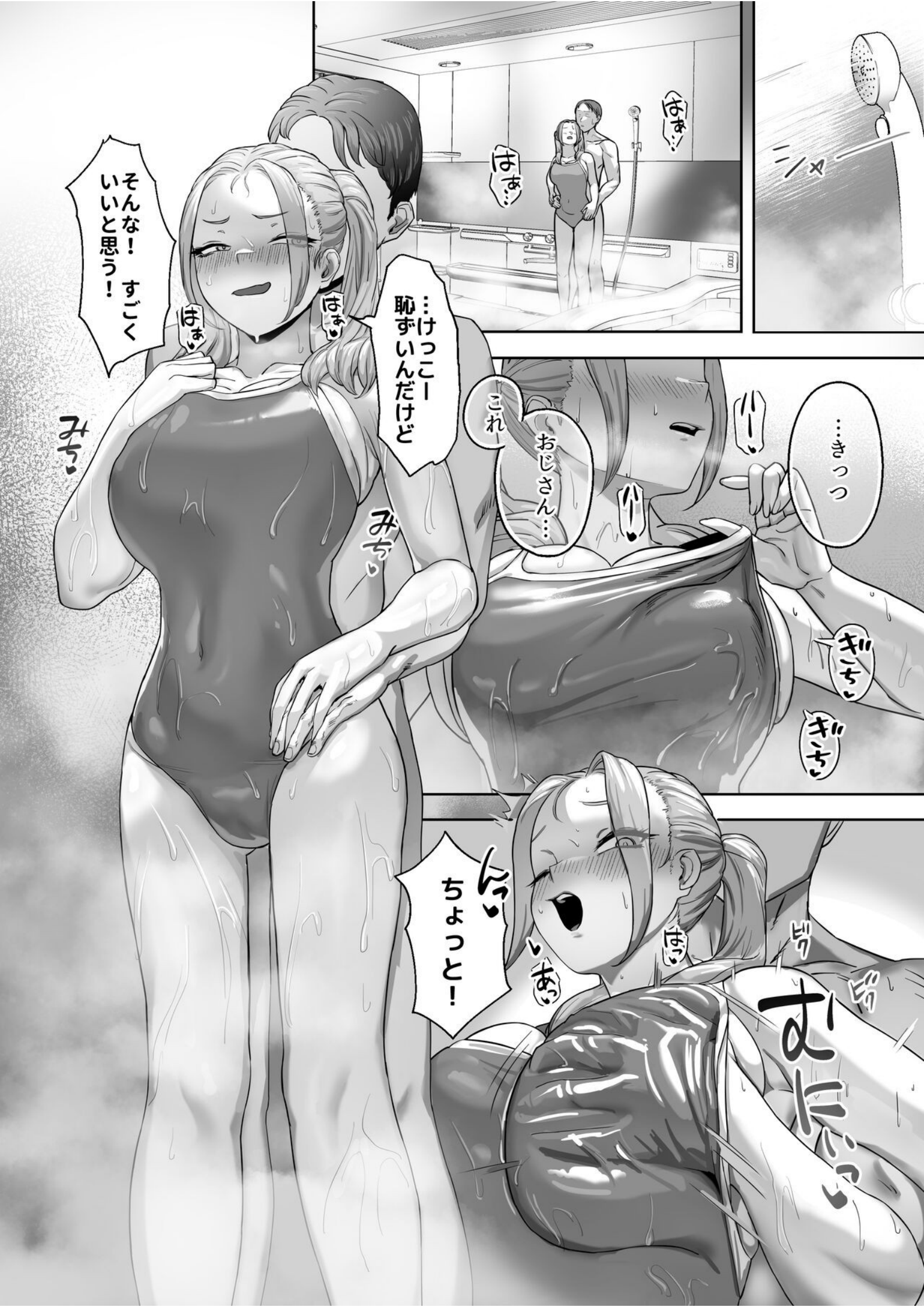
膣内につっ！

もうっ後戻りっ
できない

してたのにっ







そんな！すごく
いいと思う！

：けっこー
恥ずいんだけど

これー

おじさん…

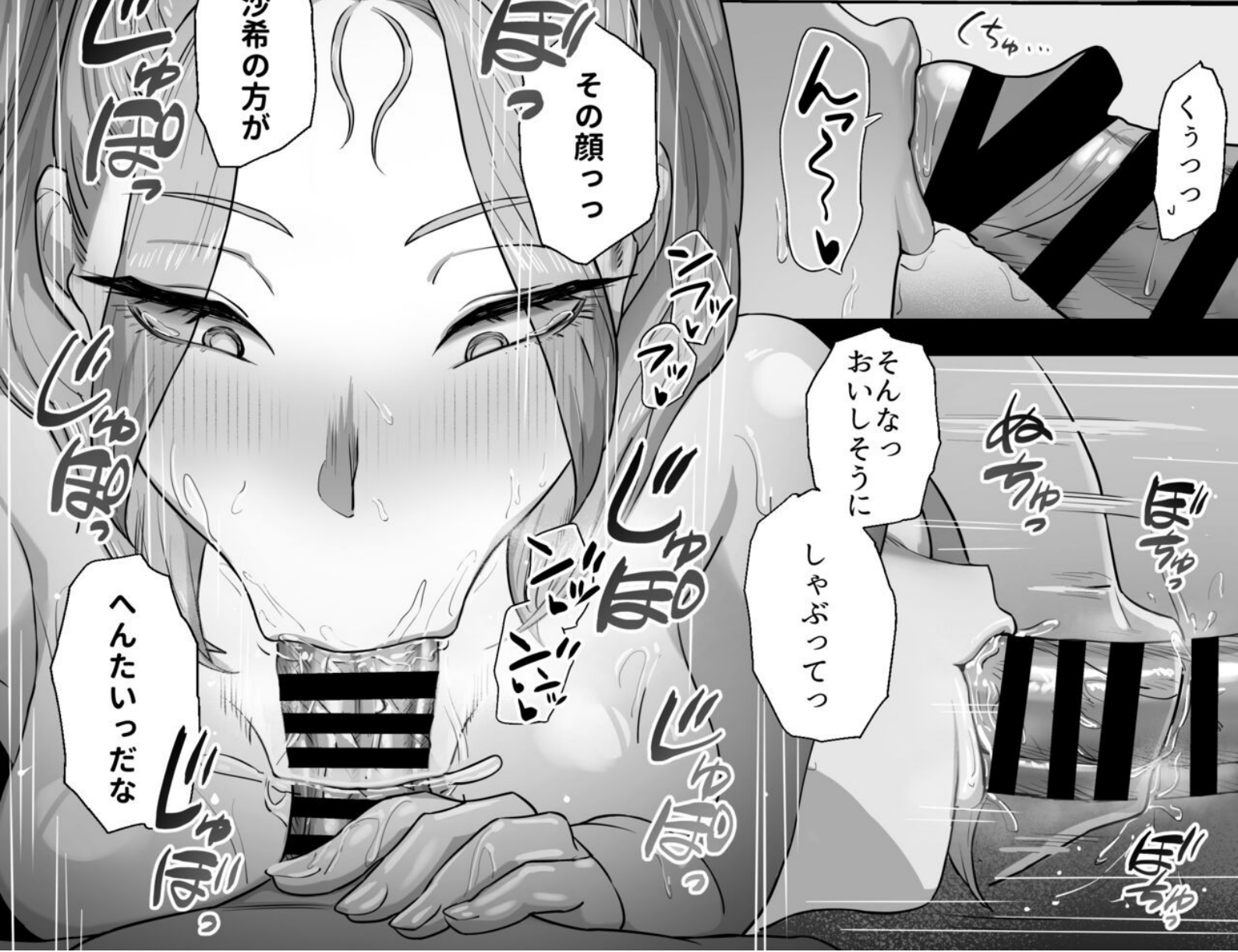
…きゅっ

ギュー

ギュー

ちゅっ！

すっ！











あああああ
おい

はあつ沙希っ
エロすぎて

バチュッ

じゅっ
ちゅっ

ほっ
ちゅっ

バチュッ

バチュッ

おじさんのっ
おちんちんでっ

バチュッ

バチュッ

勃起つとまらないっ

あああ
ううう

ほっ
ちゅっ

ほっ
ちゅっ

バチュッ

もっ
とっ
な
か
...

じゅっ
ちゅっ

ゴッ
ゴッ

あああ
ううう

バチュッ

バチュッ

バチュッ

もっ
と
ウ
チ
の
っ
な
か
っ
ん
あ
あ
あ

げん

げん

す
い
ま
あ
あ

ん
ん
ん

ほ
じ
く
つ
て
え
っ
っ

バチュッ

バチュッ



バズン

あーあーあー

あーあーあー

バズン

バズン

あーあーあー

あーあーあー

バズン

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

ドチュン

ドチュン

もうだめっ

ドチュン

あーあーあー

ドチュン

んやあーあー

あーあーあー

まっまじっ
もうっ...

あーあーあー

あーあーあー

ドチュン

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

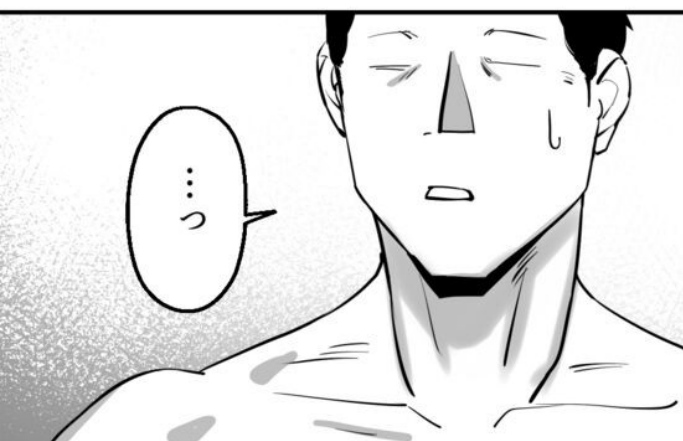
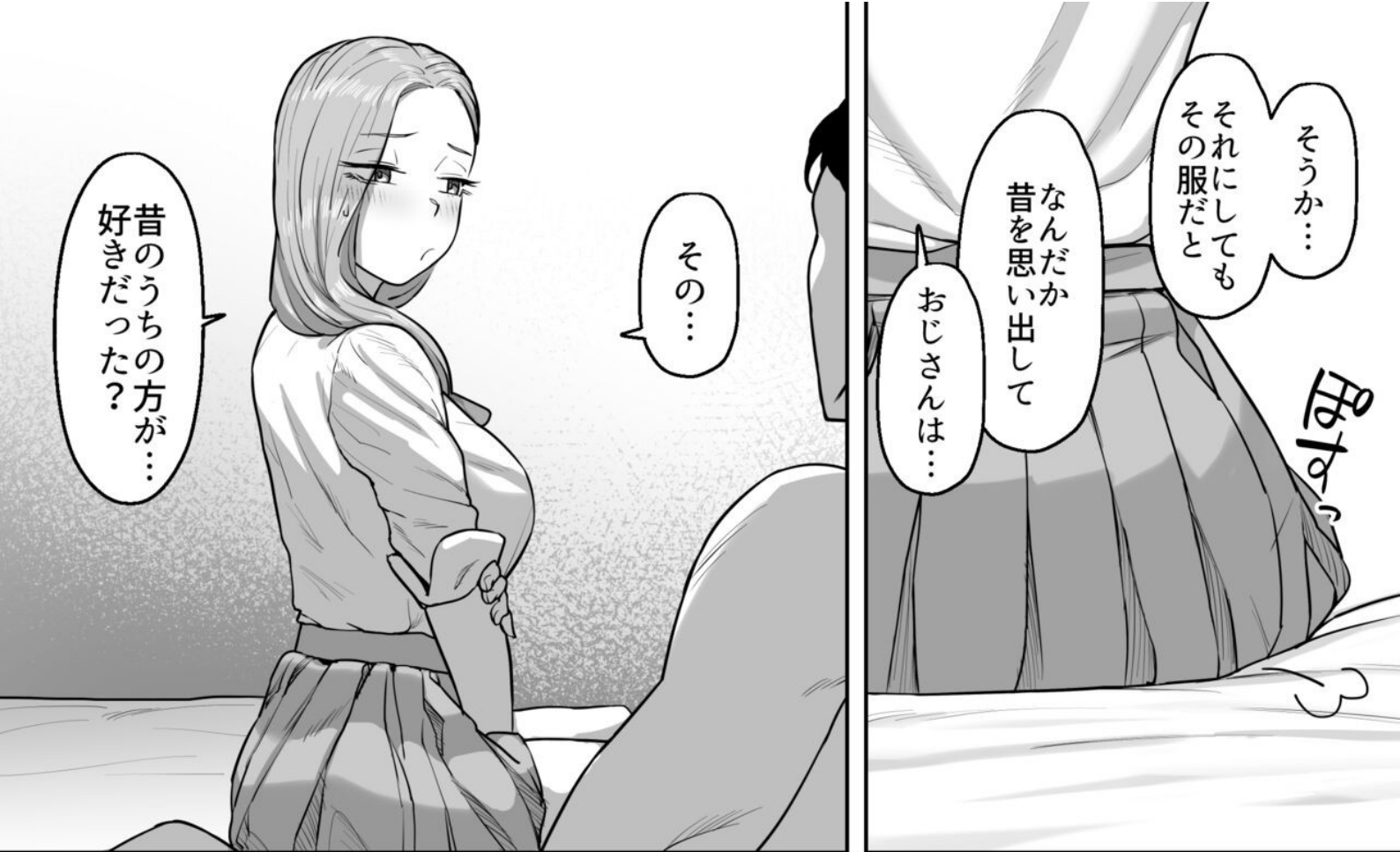
あーあーあー

あーあーあー

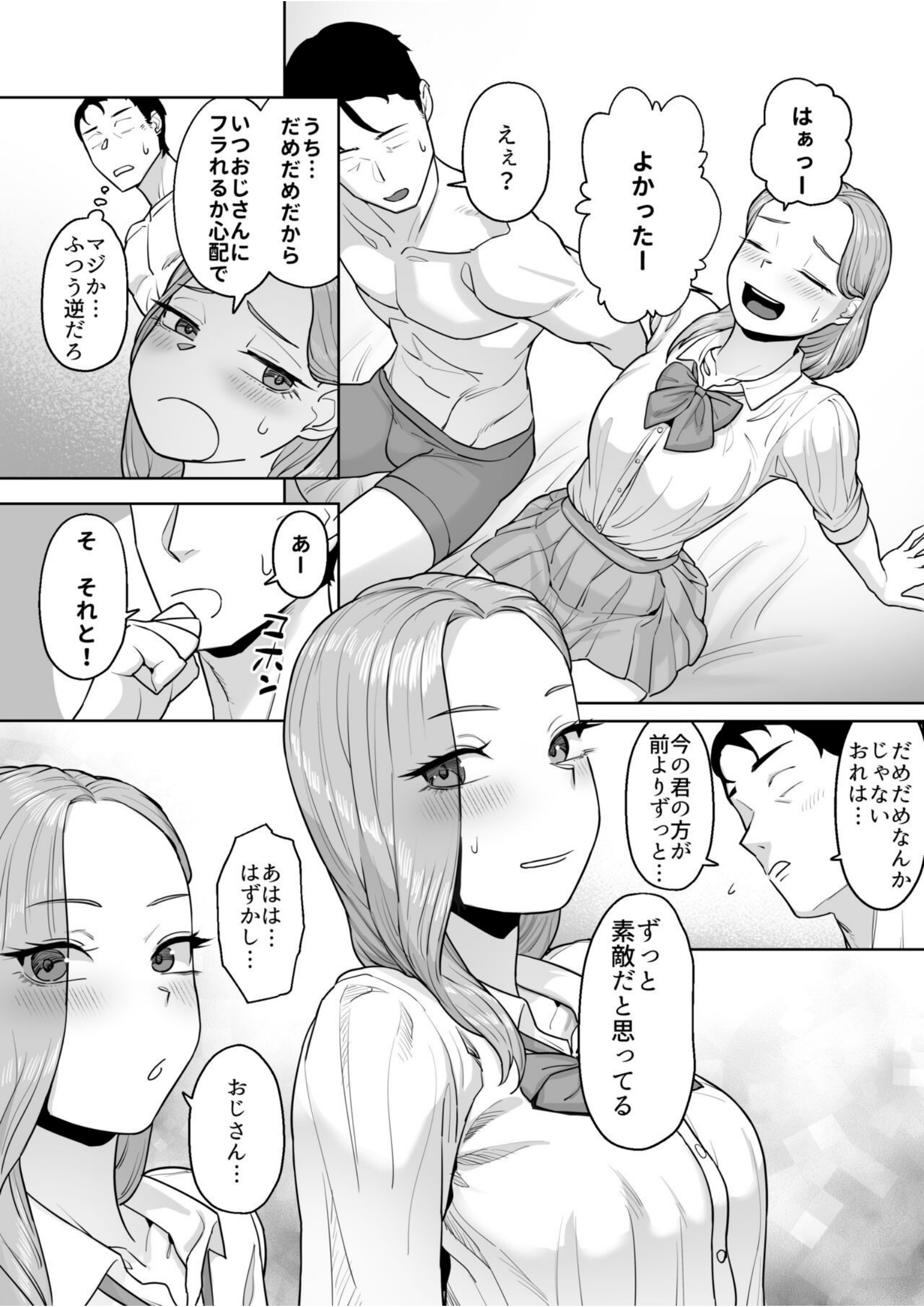
あーあーあー











はあっー

よかったー

ええ?

うち...
だめだめだから

いつおじさんに
フラれるか心配で

マジか...
ふつう逆だろ

あー

そ
それと!

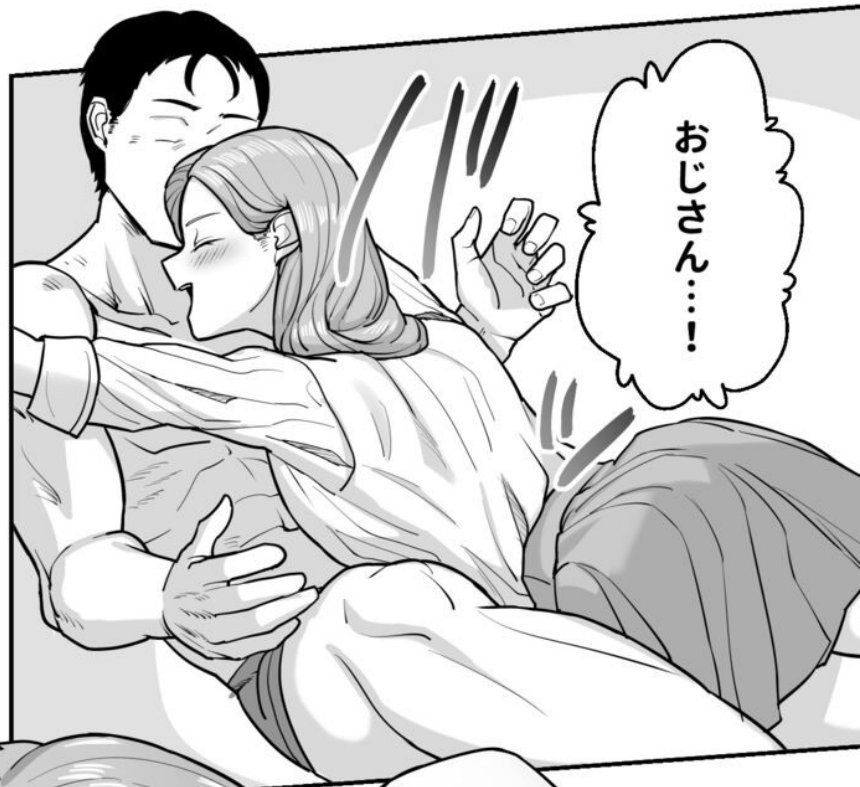
だめだめなんかいやない
おれは...

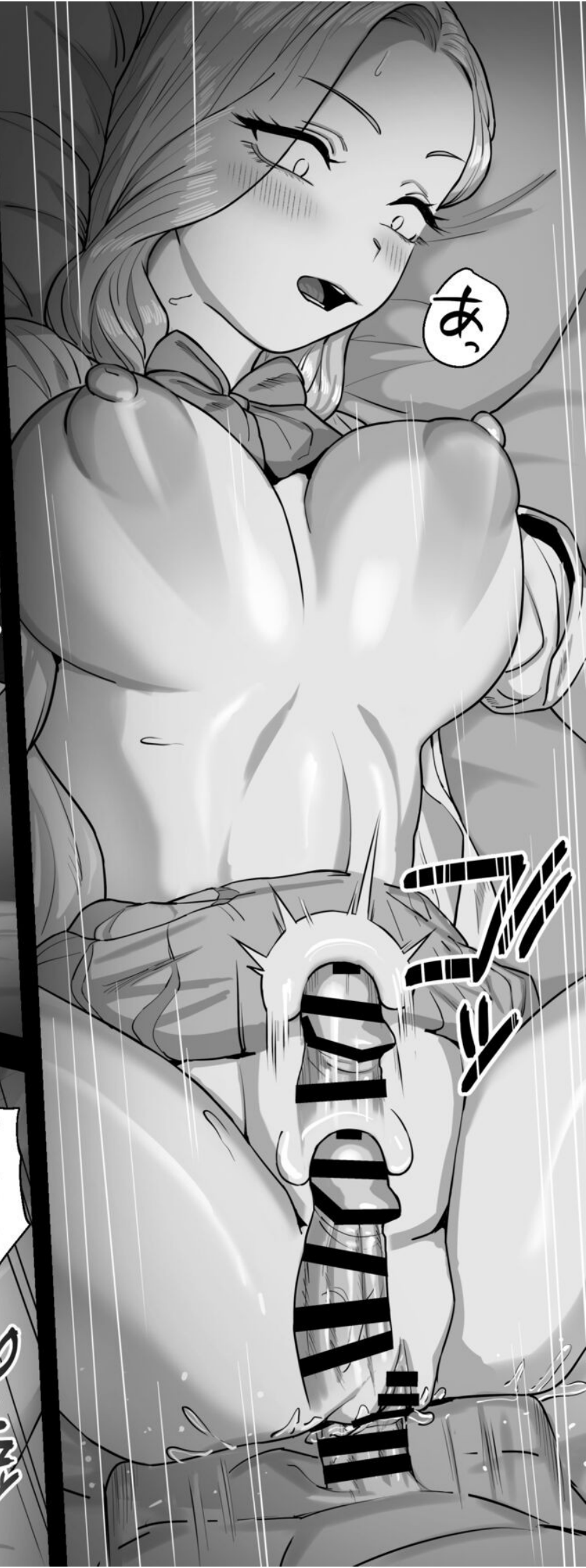
今の君の方が
前よりずっと...

ずっと
素敵だと思ってる

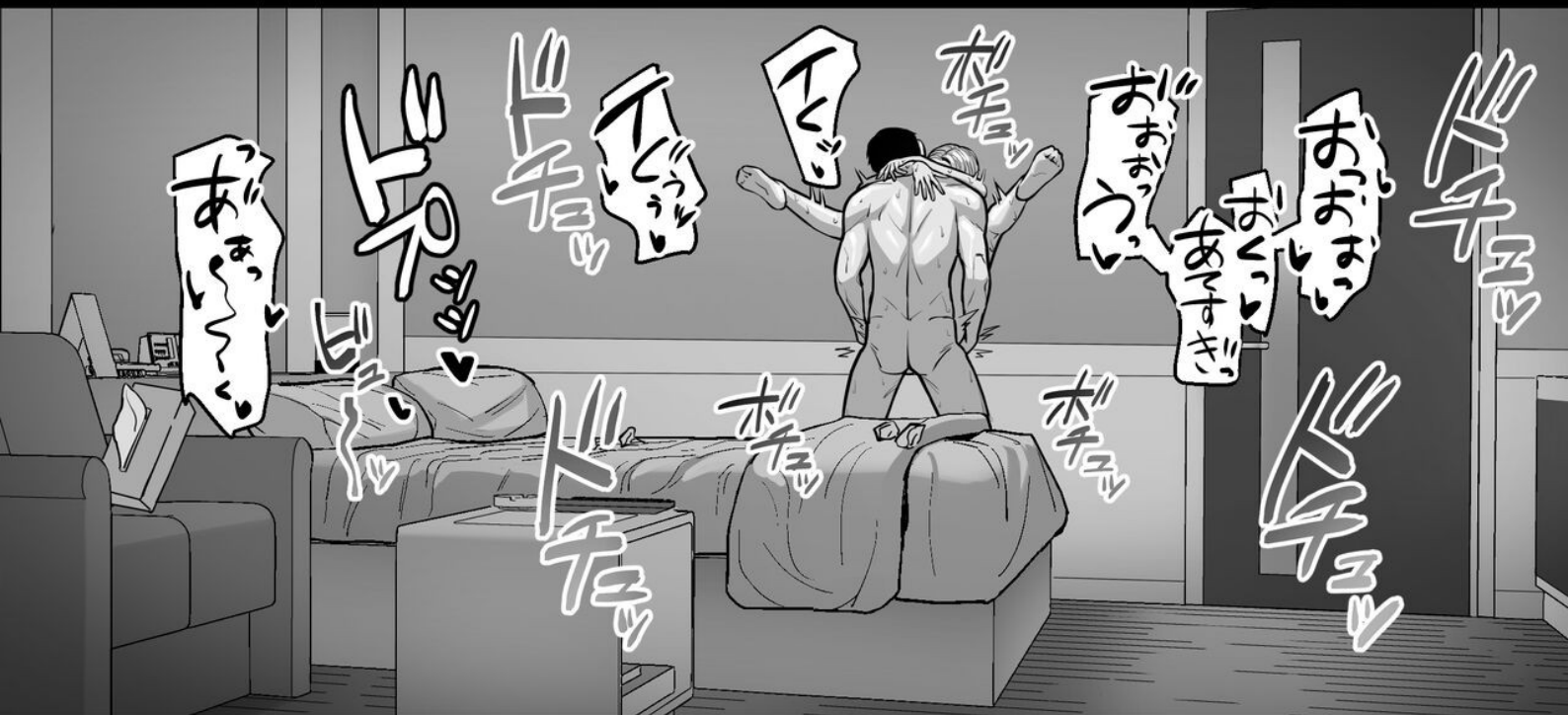
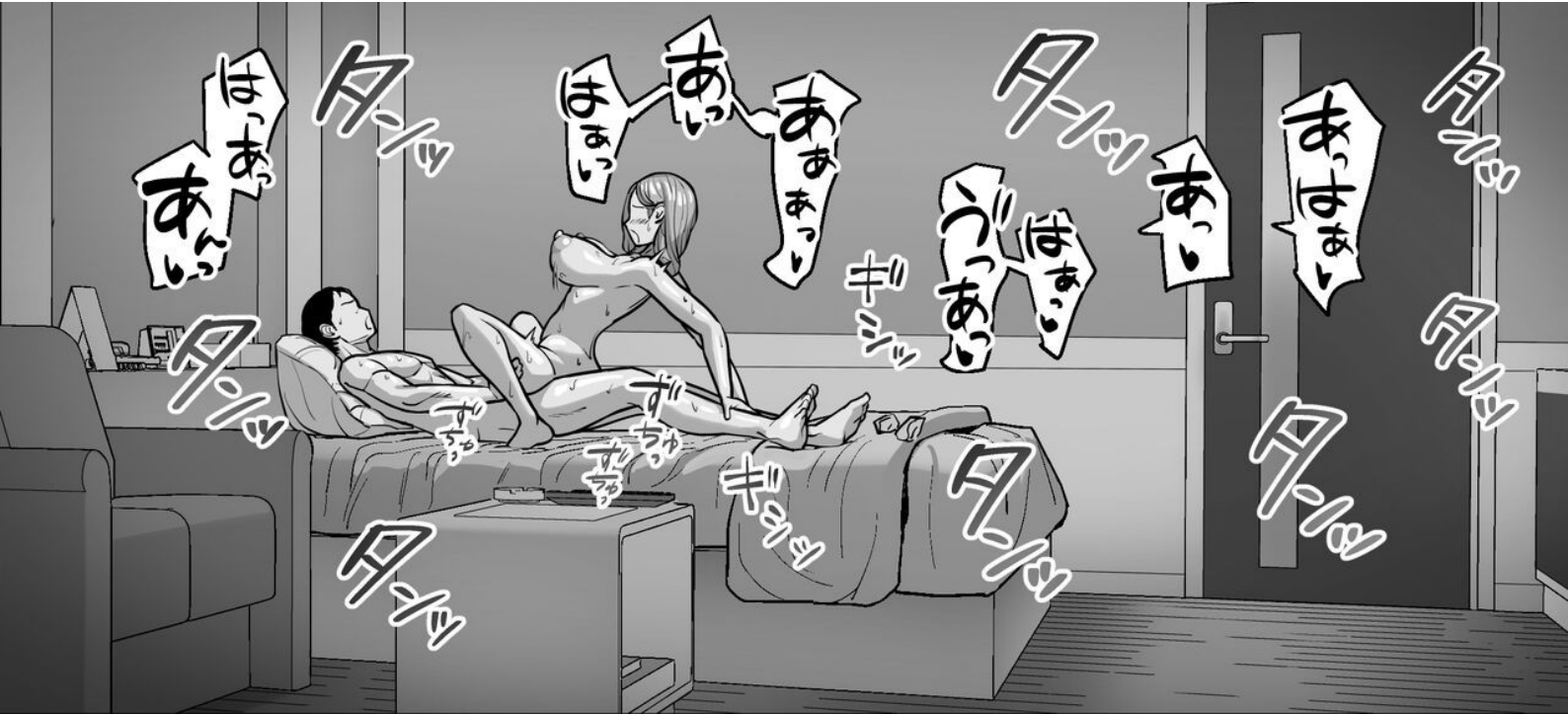
あはは...
はずかし...

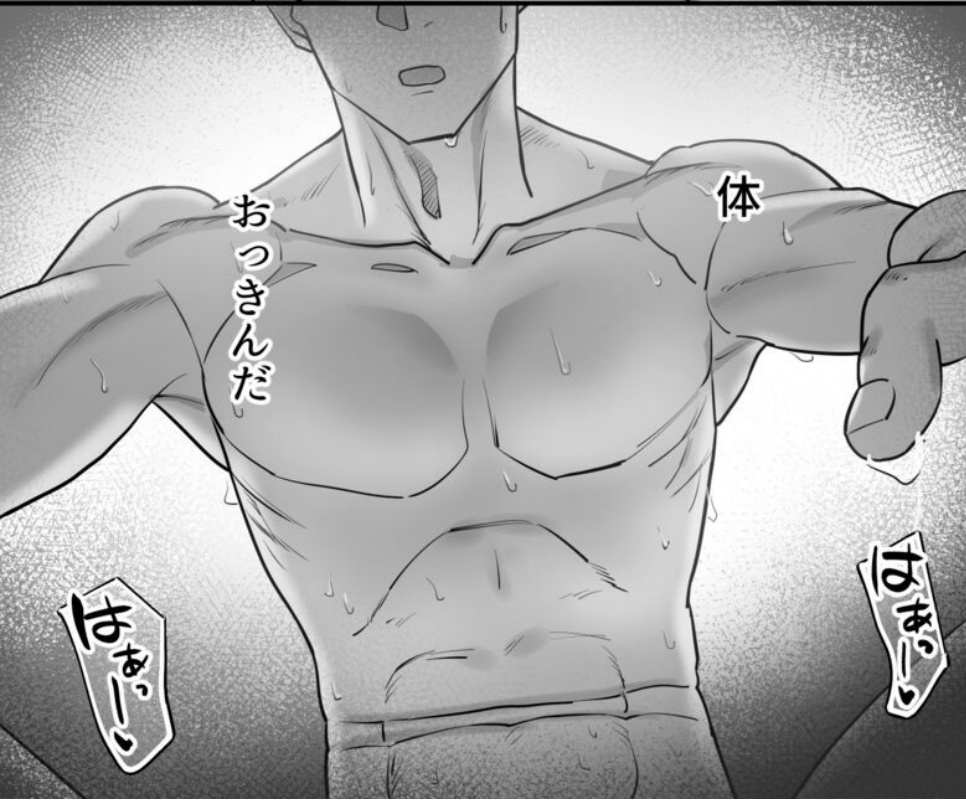
おじさん...





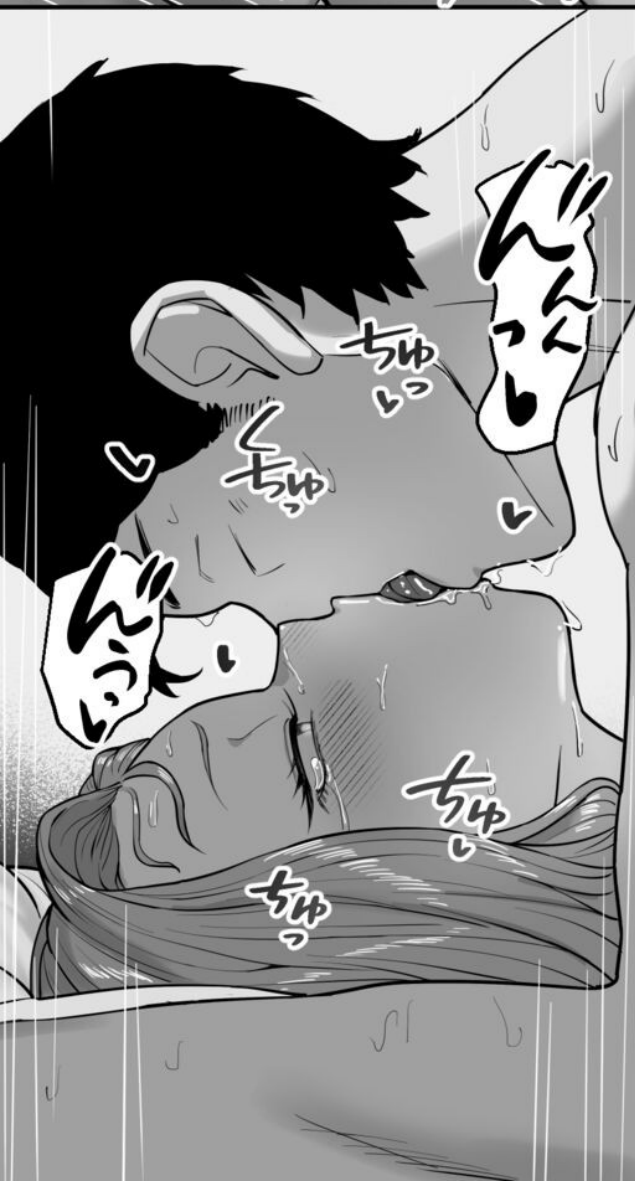














ぐっぐっ
やれやれ

あーあ
あーあ

あーあ
あーあ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

あーあ
あーあ
あーあ

あーあ
あーあ

あーあ
あーあ
あーあ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

あーあ
あーあ
あーあ

ぐっぐっ
ぐっぐっ

ぐっぐっ
ぐっぐっ



あー

あー

あー

あー

あー

あー

あー

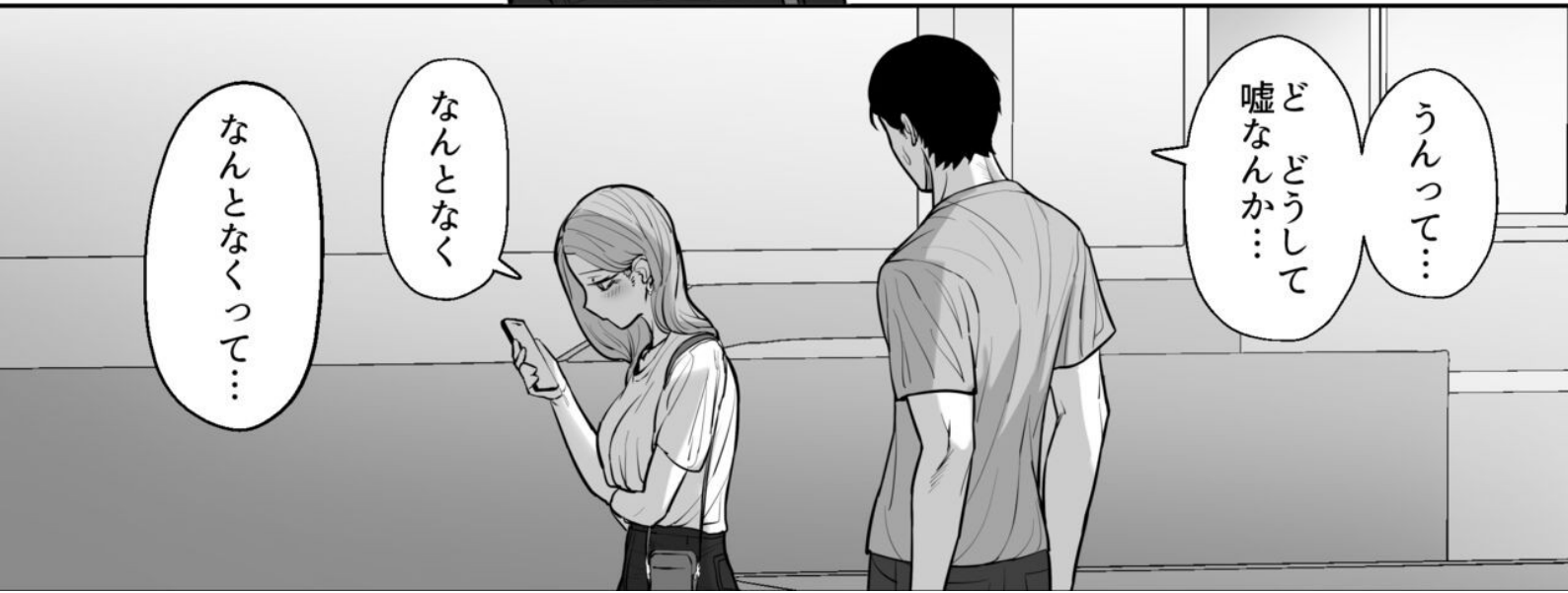
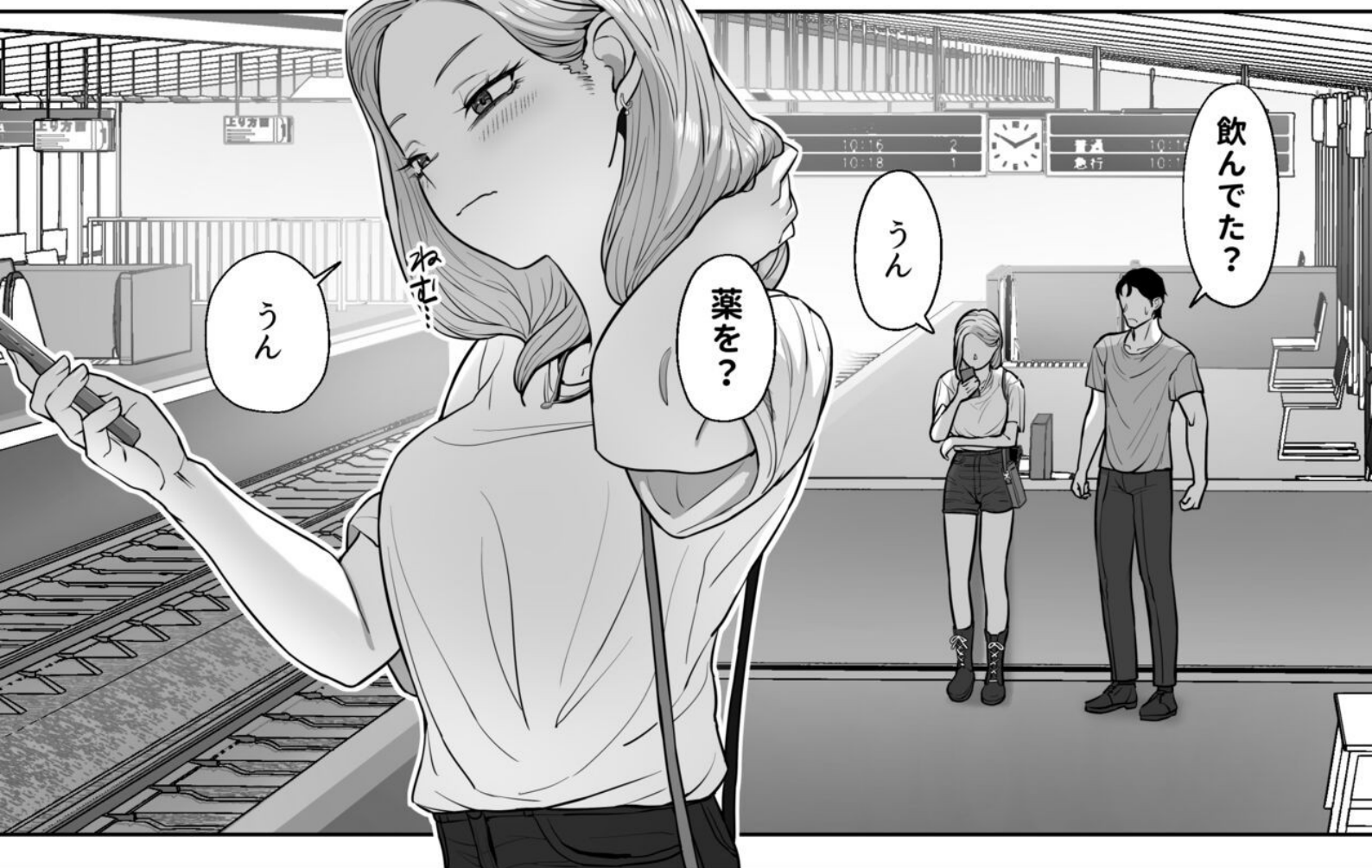
あー

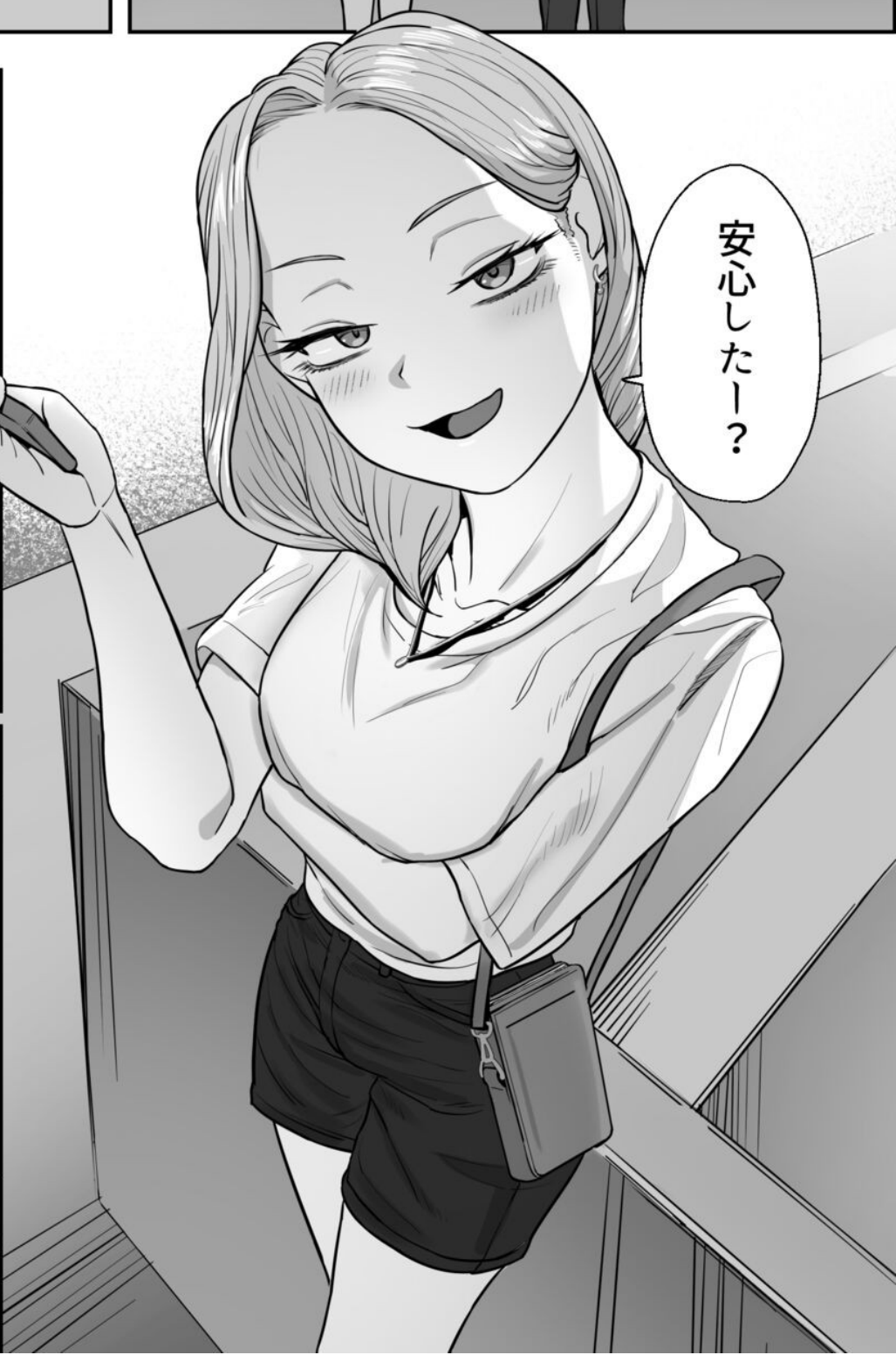
あー

あー

—













///
+
ア

フア...

ん

ズー

ズー

